図書館だより

2023
7

特集
「夏をのりきるエッセイ集」

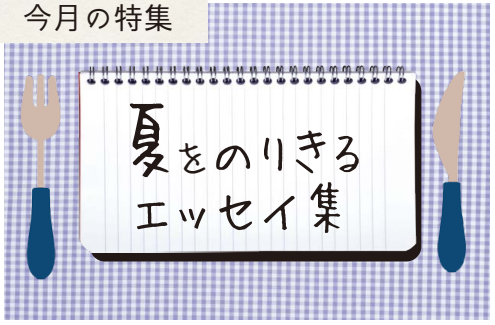
一般展示
「この夏出会うとっておきの１冊」
「生物多様性とマニアック」

YA 展示
「言葉の力」

新刊紹介
図書館員の本棚

杉並区立中央図書館

今月の特集



すでに夏バテぎみで、食欲がない？そんなあなたにおすすめしたいのは読むだけで食欲が増すエッセイ集。本格的な暑さがやってくる前に、いまから読書で胃袋を鍛えましょう。

『ご飯の島の美味しい話』

飯島 奈美／著
幻冬舎　2022.2
請求記号：BY イ

映画「かもめ食堂」「南極料理人」、テレビドラマ「深夜食堂」「ごちそうさん」などを手掛けたフードスタイリスト、飯島奈美さんのレシピ付きエッセイ集です。

『いとしいたべもの』

森下 典子／著
文藝春秋　2014.5
請求記号：BY モ

読むほどに食欲が増す、ほっこりエッセイがてんこ盛り！

『メンチカツの丸かじり』

東海林 さだお／著
文藝春秋　2018.8
請求記号：BY シ

食の妄想が止まらない、たべものエッセイ第38弾！

1階　一般展示１

この夏出会う とっておきの１冊

7月7日（金）～8月2日（水）

今年も暑い季節がやってきました。夏といえば花火大会、夏祭り、海水浴など、楽しいイベントが盛り沢山の季節ですね。そこで、あらゆる分野から夏にぴったりの本を集めました。読書で暑い夏を楽しみましょう。

『夏への扉　新版』

ロバート・A.ハインライン／著
福島 正実／訳
早川書房　2020.12
請求記号：BR ハ

友人と恋人に裏切られ、30年間の冷凍睡眠状態となった主人公。過去をやり直し明るい未来を切り開くべく、タイムマシンに乗って奔走します。どんな困難に直面しても悲観的にならず、最善を尽くす主人公の姿が魅力的です。

『スイカのタネは なぜ散らばっているのか タネたちのすごい戦略』

稲垣 栄洋／著
西本 眞理子／絵
草思社　2017.9
請求記号：471 イ

自ら動けない植物は生き残るため、ありとあらゆる工夫を凝らします。自然界の不思議が詰まった１冊です。

『風とにわか雨と花』

小路 幸也／著
キノブックス　2017.5
請求記号：913.6 ショ

離婚し離れて暮らすことになった家族４人。夏休み、父の暮らす海辺の町を舞台にそれぞれの思いが鮮やかに描かれます。

1階　一般展示２

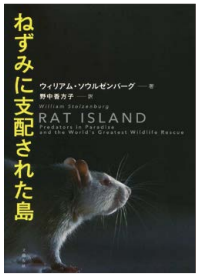
生物多様性とマニアック

６月２日（金）～８月２日（水）

皆様にはマニアックゆえに心に秘めているような生物の好みはありますか？　詳細な生物の描写のある本やディープな生物学の本、また４月に1階展示コーナーやYAコーナーで実施したアンケートをもとに選んだ本を展示しま

『ねずみに支配された島』

ウィリアム・ソウルゼンバーグ／著
野中 香方子／訳

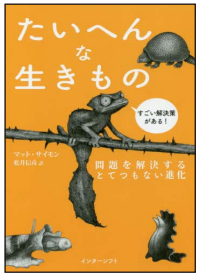


文藝春秋　2014.6
請求記号：480 ソ

飛べないオウム「カカポ」の天敵は人間の持ち込んだ生き物で……。絶滅の最前線での戦いの記録。

『たいへんな生きもの　問題を解決するとてつもない進化』

マット・サイモン／著
松井 信彦／訳



インターシフト　2017.10
請求記号：480 サ

まさか、そんな、思わず声に出してしまう斜め上な解決法が目白押し。進化の末に辿り着いた多様性の極致。

『子犬の絵画史　たのしい日本美術』

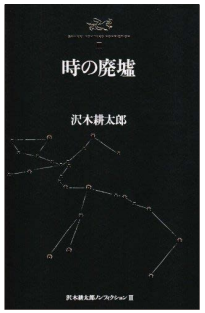
金子 信久／著

講談社　2022.8
請求記号：721 カ

応挙、蘆雪といった日本画の巨匠が描いた子犬の絵が満載の本です。日本人は昔から、かわいいものが好きだったことがわかります。

『沢木耕太郎ノンフィクション３　時の廃墟』

沢木 耕太郎／著



文藝春秋　2003.3
請求記号：916 サ

『深夜特急』等で知られる作家、沢木耕太郎さんが雑誌『たくさんのふしぎ』に書いた養蜂家の話「ハチヤさんの旅」が所収されています。

2階　ＹＡ展示

言葉の力

６月２日（金）～８月２日（水）

たった一言でこころ動かす、不思議な力を持つ言葉。誰かに話したくなる豆知識やあなたの人生に寄り添い、大切な人との関係を深める言葉をご紹介します。ぜひ素敵な言葉を紡ぎませんか？

『もしものせかい』

ヨシタケ シンスケ／著
赤ちゃんとママ社　2020.2
請求記号：EC

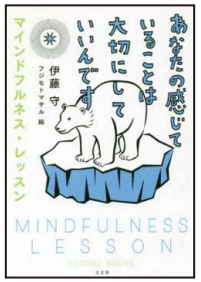
もしもあのとき別の選択をしていたら、と考えることはありませんか？ 本書はもしものせかいについて想像した物語です。「今」を愛する気持ちが芽生え、そっと背中を押してくれます。

『すてきなひとりぼっち』

谷川 俊太郎／詩
童話屋　2008.7
請求記号：911.56 タ

日常の些細な出来事や自然に対して、慈しみの心をもって向き合う谷川俊太郎さんの詩集です。

『あなたの感じていることは大切にしていいんです　マインドフルネス・レッスン』



伊藤 守／著
フジモト マサル／絵
方丈社　2017.3
請求記号：159 イ

何もしないことの大切さ。ポジティブに振り回されない。など、日々に疲れを感じていて、言葉で癒されたい人へのお勧めの本です。

中央図書館に入った

新刊紹介

『明治のナイチンゲール大関和物語』

田中 ひかる／著　　中央公論新社　2023.5
請求記号：289.1 オ

看護婦が「賤業」とされた明治時代、女性の経済的自立を目指し、職業看護婦の道を切り拓いた女性たちがいた。この賤業に就き、生涯をかけて看護婦の技能の向上と制度化に努めた大関和と、彼女を支え続けた鈴木雅の物語。

『知識ゼロでも楽しく読める！元素のしくみ イラスト＆図解』

栗山 恭直／監修　　西東社　2023.6
請求記号：431 セ

人間はどんな元素でできている？　元素の名前はどうやって決まる？　一番高価な元素は？　元素に関する様々な話題をひとつずつ見開きページにまとめ、簡潔な文章とイラストでわかりやすく説明する。94 の天然の元素も紹介。

『世界史の中のヤバい女たち』

黒澤 はゆま／著　　新潮社　2023.5
請求記号：280 ク

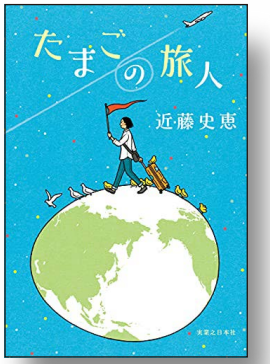
神の通訳マリンチェ、ウクライナの聖人オリハ、冷徹な天使ナイチンゲール……。世界を変えた女たちはどのような人生を歩んだのか？　男性社会の序列をはねのけ、その強さゆえに迫害された“魔女”たちの活躍と素顔に迫る。

図書館スタッフのおススメの本を紹介するコーナー

図書館員の本棚

『たまごの旅人』

近藤 史恵／著
実業之日本社　2021.8
請求記号：913.6 コン



　もうすぐ夏休みということで、旅行気分を味わえるお勧めの本をご紹介します。
　主人公の堀田遥は新人で派遣の海外旅行添乗員。アイスランド、スロベニア、パリ、中国、沖縄が舞台の５つの短編からなっています。新人だと悟られないよう奮闘する遥ですが、ツアー客は年齢も性別も参加動機も様々。遥は失敗や経験を重ねて添乗員として少しずつ成長していきますが、その矢先にコロナ禍で失業してしまい……。旅行気分を味わえるだけでなく、お仕事小説としても興味深く読み進められます。「自分は殻に包まれた卵で、転がって、ヒビだらけになりながら旅を続けている。
（中略）でも、ヒビが入らなきゃ、外に飛び出すこともできないのではないだろうか。」仕事に対する葛藤、自分ではどうすることもできない壁、様々な感情を乗り越えた主人公に、前向きな力をもらえる１冊です。

7月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8 講座 老いと向き合う読書
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23／30	24／31	25	26	27	28	29

：あかちゃんタイム・あかちゃんおはなし会
：おはなし会

詳しくは『なかよしつうしん』をご覧ください。

開館時間

月～土	午前９時～午後８時
日・祝	午前９時～午後５時
休館日	第１・第３木曜日

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

所在地
〒167－0051
杉並区荻窪3－40－23
☎ 03－3391－5754

公式HP

図書館だより
２０２３年 7月１日
杉並区立中央図書館　発行